



特別な日だから、自信満々に街を歩こう！



はたちのつどい 今年のスローガンは、



Take Off, Our Way ~ into a bright future ~



ひたむき  
前向き



a lifetime of happiness



晴れの日  
晴れ舞台

1/11  
SUN

今日の主演はゆずれない

千歳市  
はたちのつどい

名場面集  
2026

ハタチ  
20歳

だからねっ！



北ガス文化ホールで  
はたちのつどいを開催

自信と高揚  
これまでも、これからも

ファイナダーの向こうで、スーツに袴、色とりどりの振袖に身を包んだ若者が肩を並べている。幼少期を懐かしむ者、未来を語る者。昔と印象がだいぶ変わった者、変わらない者。この千歳で同じ時を過ごした仲間が、「元氣だった？」「かっこよくなったね」、そんな言葉を交わしている。この日の北ガス文化ホールは、手を取り合い、再会を喜び合う若者たちであふれていた。

実は筆者も20歳のとき、着慣れないスーツを着て「千歳市はたちのつどい」(当時は「成人式」といった)に参加したが、誰と話したか、よく覚えていない。そしておそらく、写真も残っていない。

今は時代が変わり、旧友との再会ののち、すぐにポケットからスマホが取り出され、セルフタイムが始まる。「LINE交換しようよ」という当たり前の会話も、当時は無かったものだ。一生に一度の思い出を記録に残しておける彼ら、羨まずにはいられない。また、ここはこんなにも華やかでパワーに満ちた場だったのかと、昔の記憶が今更ながらよみがえってくる。

近くで、動画担当の同僚がインタビューを行っている。聞こえてきたのは、「キラキラした20歳になる」「素敵な看護師になる」「社長になる」といった若者らしい抱負だ。言葉の一つ一つに、自分の可能性へのゆるぎない自信と、未来への高揚感が込められている。何だっけ、怖いものなんてない。

今日は20年間の集大成。昨日までの自分に思いを馳せつつも、若者たちはまた前を向き、力強く歩みを進めていく。